



からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
第439号

## 難民移住移動者委員会 全国担当者会議に参加して

フランシスコ・アシジ 谷口尚志

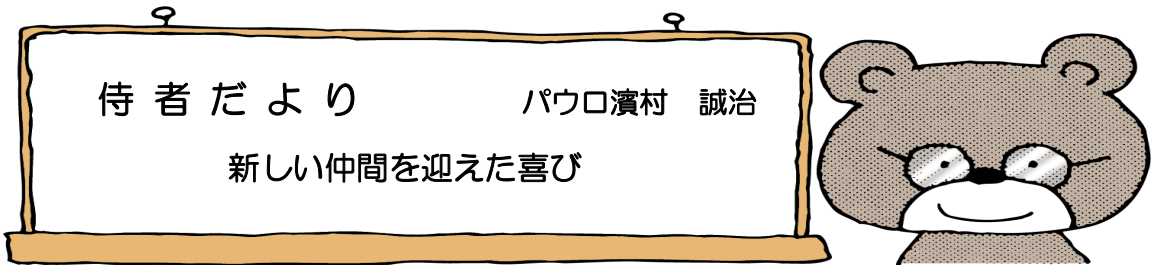
先日の10月16日から翌日にかけて、東京・潮見の日本カトリック中央協議会において難民移住移動者委員会(J-CaRM)の全国担当者会議が開かれ、もう一人の信徒の教区担当者と共に参加しました。一年に一度の全体会議として、外国籍の人々の人権擁護活動、また司牧的な支援活動の分野において活動されている担当者(各言語で対応にあたる担当者)が集うわけですから、その報告や意見交換などが行われる様子はまさに最前線の現場で何が起きているのかを共有したいという鬼気迫る思いが伝わってくるものでした。技能実習制度、入管法などの落とし穴、日本のカトリック教会の中での彼らの居場所の在り方について、逆に、彼らが日本のカトリック教会特有の環境に馴染めるようにするための働きかけ方など、多岐にわたる課題、しかし、簡単には片付けられない課題について分かち合うことのできた二日間となりました。

私は昨年に引き続き、今年もこの全体会議に参加させていただき、一つの確信を持つに至りました。これらの課題の解決のためには専門的な分野に属する関わりが不可欠ではあるのですが、私たち個人がどのように関わるかによって糸口を見つけることができるはずだという確信です。専門的な分野に関わることでありつつも、身近にある教会や職場がその現場であり、まぎれもなくそこには「私」という存在がいるのです。実際のところ、職場で受けた不適切な対応から実習生を守るために自宅の部屋をシェルターとして提供して下さったケースがあったことを知りました。提供して下さったのは教会の信徒です。ただ、すべての人がシェルターとして部屋を提供できるはずありません。私が言いたいのは、外国籍の人との接点が身近にあることを知れば、自分にも関わっていることとして彼らの役に立つことを望むようになるということです。そのためにも、教会を大切な現場の一つであると理解しつつ、専門的な分野に携わっている方とつながっていることも重要なことだと思います。

侍者だより	2面
豪華なふれあい会	3面
幼稚園から	4面
委員会等報告	5・6面
お知らせ	6面

善きサマリア人のたとえ話のなかに「隣人とは誰かではなく、隣人となったのは誰か。行ってあなたも同じようにしなさい」とあるように、主イエスに従う意志を持つ私たちだからこそ、彼らの隣人となるように招かれ続けています（ルカ 10・36～37 参照）。もちろん、生活が困窮している、職場での人権侵害などを受け、今、具体的な救済を必要している人の隣人になることを勧めているだけではなく、すべての人、その中に当然含まれなければならない<移民>である外国籍の人をも対照とすべきと促す言葉でもあるのです。

水巻教会、直方教会の共同体がもっと外国籍の人とのつながりを深め、歩み続けることができますように。



侍者の心得というタイトルでネットで調べると詳しく書かれた文を見ることができます。

読んでみると侍者の主な務めと歴史的な事が書かれています。

私の親が子供の頃とはミサの形式がかなり変わり、ラテン語ミサから現代の言葉(口語訳)で行われるようになり、より身近になって良かったと思いました。水巻教会も設立当初からその時代時代に侍者をされた多くの方々がいてくださり、今私たちがその役を預かっています。

私は小学校3年生(9歳)になった頃から侍者をさせて頂いて来ましたが、継承する事を意識することはありませんでした。最近新しく侍者としての務めを協力してくれる仲間も増えつつあります。その方達を見ていて忘れていた「しっかりと御ミサに預ろう」という気持ち呼び起こしてくれました。

侍者は「私は仕えられるためではなく、仕えるために来た」との主の御言葉を実践できる場でもあります。

一人でも多くの信徒の方がこの恵みに預かれるようにと、これからもマリア様の取り次を願って共に祈ってもらえると幸いです。

## 豪華なふれあい会（敬老会）

9月29日(日)ミサ後、敬老会改め「豪華なふれあい会」が開催されました。コロナ後久しぶりにみんな集まっの会となりました。32名が参加され、出身地を中心とした自己紹介をするなど楽しく歓談・食事されていました。



【子ども達から霊的花束が贈られました】



## 水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 11月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

### 〈水巻聖母幼稚園〉

10月5日、お天気にも恵まれて運動会を行いました。今年猛暑が続いて、園庭での練習時間が少なかったですが、本番の子ども達は、優しい心と身体をたくさん使って、持っている力を全力で出し切ることができ達成感を味わうことができました。



10月12日には、バザーを4年ぶりに一斉で行いました。たくさんの保護者の方や一般の方が来てくださり、とても賑わいました。教会の方達にも協力していただきました。A組は自分たちで制作したものを実際に販売したり、園庭でアルファ米を炊いて試食していただいたりと、たくさんのごことに取り組みました。ありがとうございました。

TEL : 093 201 9559

e-mail : [ccontactus@mizumakiseibo.ed.jp](mailto:ccontactus@mizumakiseibo.ed.jp)

### 〈マリア子どもの家〉



やっと少し涼しくなりました。戸外で遊ぶことが出来るようになり、畑活動の後、園庭に行き、かけっこや滑り台、ジャングルジムなどで、たくさん遊んでいます。

今年は、聖母幼稚園の運動会に参加しました。「ヨーイドン！」大勢の前で走りました。又、「ハッピージャムジャム」の曲に合わせて体操もしました。よく踊っていたよ、と言われました。

畑のさつま芋は、8月、9月の酷暑にも負けず、土の中で頑張ったようです。「よいしょ！」「よいしょ！」と引っ張ると、繋がった大きなお芋が出てきました！エプロンを付け、2人でごしごし洗いました。朝のおやつで、切って蒸してもらい、頂きました。ホクホクお芋はおいしかったです。「畑さんありがとう！」



TEL : 050 5212 7759

<https://www.mariahouseofchildren.jp>

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家  
園長 水口 由美 教職員 一同

## 委員会等報告

2024年10月分

## 10月度小教区委員会 10月6日

## 1. 行事予定

- ・11月 3日(日) 11時～ミサ  
ミサ後～小教区委員会
- ・11月 8日(金) 抱樸支援のための炊出し
- ・11月 10日(日) 9時～ミサ  
ミサ後～教会学校、こころの会
- ・11月 17日(日) 11時～ミサ  
ミサ後～教会学校  
14時～ベトナム語ミサ(直方教会)
- ・11月 24日(日) 9時～ミサ  
ミサ後イルミネーション、馬小屋の  
飾りつけ作業
- ・12月 1日(日) 11時～ミサ  
ミサ後～小教区委員会  
14時～第4回 地区聖書講座

## 2. 議題

(1)各専門委員会および代表委員(営繕、納骨堂、冠婚葬祭)、北九州地区宣教司牧評議委員より

## ①広報委員会

・「からしだね」を編集／発行における編集会議を行うための“準備会議”を10月20日(日)の16時から行う。準備会議は小教区委員会から主任司祭、上川、上甲、赤石、大原で行うこととなった。

## ②典礼委員会

- ・9月16日(日) 典礼委員会。ミサ曲Cの練習を開始し、同時にミサ曲AとBを交互に使用できるようにしていく。
- ・信徒の一部からひざまずき台を撤去して

はどうかとの意見が出ているが、意図があるためこのままにする。

- ・聖歌隊の代表が未だ決まっていないため、選出していただく(典礼委員会には代理者が出席しても構わない)。

## ③総務委員会

- ・9月23日の巡礼旅行のための費用はおよそ18万円、9月28日の豪華なふれあい会の費用は6万円かかった。

## ④財務委員会

- ・特になし

## ⑤営繕の部

- ・車庫の横にある桜の木の剪定を行った。また、聖堂にあがる手すりの部品の一部が外れているため修理を行う。

## ⑥納骨堂管理の部

- ・特になし

## ⑦冠婚葬祭の部

- ・特になし

## ⑧北九州地区宣教司牧評議会

- ・9月8日(日)に行われた定例会において、教区で設置されている5つの各委員会を確実に機能させるために教区宣教司牧評議会より各地区でも各委員会を設置し、そのための担当者を選んでいただくように求められているとの説明があった。まず、どのような形でなら委員会が機能していくか、各小教区からの意見を吸い上げることから始めたいとのこと。

<意見>

\*各委員会のメンバーを地区宣教司牧評議委員で振り分け、せめて個人にかかる負担を軽くするようなものにはできないか。

\*信徒に呼びかけて各委員会のことを伝え、信徒からも協力を募らなければならないと思う。

\*会議の日時、頻度、場所などが早めに決まっていなければ身動きが取れない状況を考慮して欲しい。

## (2) 合同巡礼および豪華なふれあい会(敬老会)の反省

<巡礼>バスの座席のうち、長い時間、補助席に座っていた方への配慮が必要だった。

<豪華なふれあい会>オードブルの中身に”えび”があったが、皮をむくのが大変そうだった。

## (3) 12月1日(日)に水巻教会で行われる第4回 地区聖書講座について

・休憩時間のための飲み物や菓子等の準備をふれあい会にお願いしたい。

・駐車場の誘導が必要。

・Wi-Fiが機能できているか、プロジェクターがその機能を使ってスクリーンに投影できるかを11月24日(日)に確認する。

## (4) その他

・地域別最低賃金額の改定に伴い(福岡県は¥992)、パート雇用の時給を基準額に上げるようにと教区本部会計から指示があった。これを受け、水巻教会では10月分より時給を¥1,000に上げることとする。



# 11月のおしらせ

### ★抱樸支援の炊き出し★

日 時：11月8日(金) 9時～  
場 所：水巻教会 信徒会館

### ★11月のこころの会★

日 時：11月10日(日) ミサ後  
11月のこころの会も、第4週の24日ではなく、第2週の10日に行います。

### ★馬小屋・イルミネーションの飾り付け★

11月24日のミサ後に、馬小屋のイルミネーションの飾り付けを行います。皆さんの手伝いをよろしくお願いします。

### ★今月のからしだね★

今月は原稿の関係で、いつもの8面ではなく、6面で作成しています。